

社会資本総合整備計画
小幡地域における観光資源を活用した地域活性化(第3期)
【令和2～6年度】

・甘楽町小幡地区都市再生整備計画事業 第3期
【令和2～6年度】

事後評価シート

令和7年2月

群馬県甘楽町

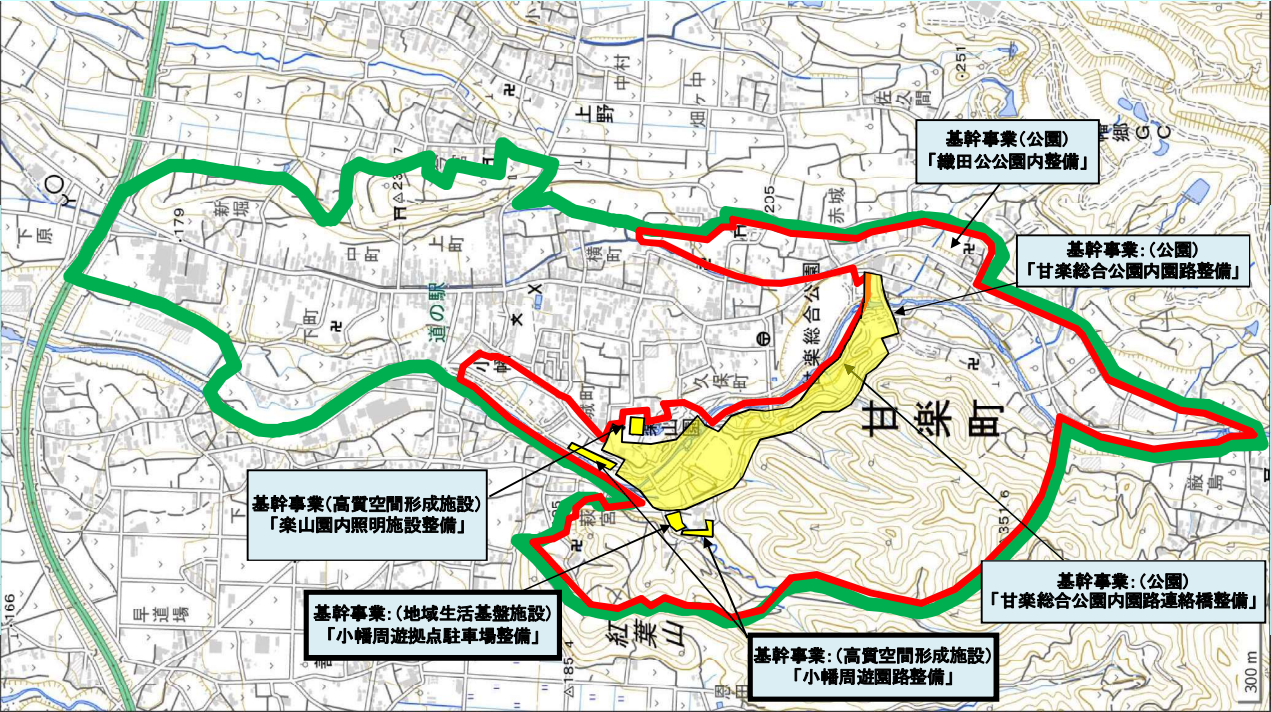
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県		市町村名		甘楽町		地区名		小幡地域における観光資源を活用した地域活性化(第3期)		面積		131ha		
交付期間	令和2年度～令和6年度		事後評価実施時期		令和6年度		交付対象事業費		151.8百万円(A:89.6百万円、B:62.2百万円)		国費率		45%		
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	事業名													
		基幹事業	公園(織田公公園内林内整備、甘楽総合公園内園路連絡橋整備、甘楽総合公園内園路整備)、高質空間形成施設(楽山園内照明施設整備、路面用誘導表示整備)												
		提案事業													
	当初計画から削除した事業	事業名					削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		基幹事業	公園(織田公公園内林内整備)、高質空間形成施設(路面用誘導表示整備)					・事業名の変更(織田公公園内林内整備) ・他の高質空間形成施設事業を優先したため(路面用誘導表示整備)			影響なし				
		提案事業													
	新たに追加した事業	基幹事業	公園(織田公公園内整備)、地域生活基盤施設(小幡周遊拠点駐車場整備)、高質空間形成施設(小幡周遊園路整備)					・事業名の変更(織田公公園内整備) ・名勝楽山園の情景でもある紅葉山などへの周遊環境を整えるため(小幡周遊拠点駐車場整備、小幡周遊園路整備)			・事業の追加により新たな指標を追加した(指標3)				
		提案事業													
		交付期間の変更	当初	令和2年度～令和6年度			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響								
		変更	なし												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度		モニタリング	評価値							
	指標1	国指定名勝楽山園入園者数	人／年	44,700	平成30年度	45,200	令和6年度		45,657	○	あり	周遊拠点施設や公園等を魅力ある施設として整備することにより、楽山園入園者数の増加に寄与した。	令和8年3月		
											なし	併せて、来訪者の回遊性を向上する施設を整備することによって、甘楽町の魅力向上が図られた。			
	指標2	駅からハイキングまち歩き客数	人／年	130 (4月～6月)	令和1年度	180 (3か月間)	令和6年度		109 (7月～9月)	×	あり	確定値が目標値に達しておらず評価値についても従前値の比較すると減少している。令和元年度の実施時期は4月から6月であったが、令和5年度は7月から9月となっており、イベントが少ない時期による数値となっている。	令和8年3月		
											なし	実施季節によって来訪者数に偏りがあるため、定点観測に過ぎなかった。			
	指標3	道の駅甘楽の入込客数	人／年	418,200	令和1年度	430,000	令和6年度		386,400	△	あり	確定値が目標値に達していないが、令和2年度以降増加傾向にあるため、△とした。入込客数も近年は増加傾向にあるものの、増加量は小さいため、目標の達成は見込めない。	令和8年3月		
											なし	道の駅甘楽周辺の環境整備について、広く周知することができていなかった。			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度		モニタリング	評価値							
	その他の数値指標1	もみじウオーク参加者数	人	311	令和1年度			約1,000人				従前値と比べ令和6年度では3倍以上の数値となった。整備区域内でイベントを実施することにより、町内の交流人口の増加・維持に貢献した。また、回遊イベントの実施により、整備区域内の回遊に寄与した。	令和8年3月		
	その他の数値指標2														
	その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況															
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等				
	モニタリング	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	官民連携による取組	甘楽町観光協会などによる多様なイベント等を実施している。運営・管理は官民協働参加方式をとり、継続的に推進されている。					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 今後も官民連携によるイベント等の実施を継続し、官民連携のまちづくりを推進する。			
	持続的なまちづくり体制の構築	本地区中部を流れる雄川堰を、自治会の輪番制により継続的に清掃活動を行っている。また、ボランティア活動や官民の協働により道路のゴミ拾い、公園の草刈りや花木の植栽など、美化・景観維持等のための幅広い住民参加の活動が継続的に推進されている。					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 今後も住民に美化・景観維持等を通じてまちづくりに関わっていただく体制の継続を図る。			

様式2-2 地区の概要

社会資本総合整備計画「小幡地域における観光資源を活用した地域活性化(第3期)」の成果概要

まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
群馬県甘楽町小幡は、織田氏(織田信長の二男信雄が藩祖)の統治時代に築かれた武家屋敷をはじめ昭和初期までの建造物が多く現存し、市街地の区画は藩政時代の町割りとはほぼ重なっており、旧城郭内や用水に利用された石積みなどとの調和により城下町としての風情を色濃く残している。 甘楽町はこうした歴史・文化遺産を活かしたまちづくりを推進し観光の振興により地域の活性化を図っている。 ・文化財(歴史的風致形成建造物)の活用を図る。 ・来訪者の回遊性を高めるため案内板・情報板等の整備充実を図る。 ・景観保全のため修景整備を推進する。 ・楽山園周辺において道路の美装化や周遊施設の整備を推進し、回遊性及び景観の向上を図る。 ・甘楽総合公園内において、園路整備を実施し、周辺施設への回遊性の向上を図る。		国指定名勝楽山園入園者数	単位:人/年	44,700	H30	45,200	R6	45,657	R6
		駅からハイキングまち歩き客数	単位:人/年	130 (4月~6月)	R1	180 (3か月間)	R6	109 (7月~9月)	R5
		道の駅甘楽の入込客数	単位:人	418,200	R1	430,000	R6	386,400	R6



まちの課題の変化	・イベント開催時には、来場が見込まれ、交流人口や回遊客の増加・維持に寄与しているが、通常の交流人口は減少傾向であるため、オフシーズンにおいても安定した交流人口を維持するための集客方策やリピーター拡充が求められる。 ・周遊施設や周遊園路の整備を行うとともに、整備したそれぞれの箇所を線で結びつけるような整備を行い、交流人口の増加を図る必要がある。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	・周遊路や園路の整備を継続して行い、周遊性・回遊性の向上を図る。 ・周遊拠点や休憩施設の整備を継続して行っていく。 ・交流人口の増加のため、歴史文化遺産の整備や保存、町内施設やイベントのPRを実施する。

様式2-2 地区の概要(関連社会資本整備事業、効果促進事業)

社会資本総合整備計画「小幡地域における観光資源を活用した地域活性化(第3期)」の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
群馬県甘楽町小幡は、織田氏(織田信長の二男信雄が藩祖)の統治時代に築かれた武家屋敷をはじめ昭和初期までの建造物が多く現存し、市街地の区画は藩政時代の町割りとはほぼ重なり、旧城郭内や用水に利用された石積みなどの調和により城下町としての風情を色濃く残している。 甘楽町はこうした歴史・文化遺産を活かしたまちづくりを推進し観光の振興により地域の活性化を図っている。 ・文化財(歴史的風致形成建造物)の活用を図る。 ・来訪者の回遊性を高めるため案内板・情報板等の整備充実を図る。 ・景観保全のため修景整備を推進する。 ・楽山園周辺において道路の美装化や周遊施設の整備を推進し、回遊性及び景観の向上を図る。 ・甘楽総合公園内において、園路整備を実施し、周辺施設への回遊性の向上を図る。		国指定名勝楽山園入園者数	単位:人/年	44,700	H30	45,200	R6	45,657	R6
		駅からハイキングまち歩き客数	単位:人/年	130	(4月~6月)	180	(3か月間)	109	(7月~9月)
		道の駅甘楽の入込客数	単位:人	418,200	R1	430,000	R6	386,400	R6

